Vol.78

衝撃特報第2弾！新システム満載のバトルシステムを徹底研究!!『FFVIII』

平成8年2月27日第三種郵便物認可
1998年7月10日発行（隔週金曜日発行） 第4巻第16号通巻74号

電撃 プレイステーション PlayStation

1998 7/10

定価490YEN

特別付録
ESP Special
～SPRING-SUMMER COLLECTION～
ルナ シルバースターストーリー
スレイヤーズろいやる
シルエットミラージュ
REPROGRAMMED HOPE

電撃特報13連発
勇者王ガオガイガー
レガイア伝説
エンドセクター
ドリーム・ジェネレーション
めぐり愛して
星の丘学園物語 学園祭
トゥルーラブストーリー2
新世代ロボット戦記ブレイブ・サーガ
ドキドキプリティリーグ熱血乙女青春記
アルバレアの乙女～麗しの聖騎士たち～
センチメンタル ジャーニー
ミリオン クラシック
猫なカ・ン・ケ・イ

衝撃特報第2弾
新システム「ガーディアン・フォース」とは？
注目のバトルシステムを徹底研究！
『VIII』の世界が見えてきた!!

ファイナルファンタジーVIII

BRAVE FENCER武蔵伝／スターオーシャン セカンドストーリー
ダブルキャスト／実況パワフルプロ野球'98開幕版／電撃コンストラクション落ちゲーやろうぜ！／お嬢様特急

PlayStation は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標です。

KAORI SHIMIZU

清水香里

レイン役の声優に抜擢された、レインと同じ14歳の女の子。CMやドラマでも現在活躍中だ。ゲームに続いて、アニメ版のレインを演じることも決定した。



電撃だけの独占情報
『lain』ワールドの新たな魅力とは?

しばらく沈黙を続けていた『lain』ワールドに、ついに新たな動きが!? 今回は、DPSが開発元を直撃して手に入れた新着画面と、この夏から放映が開始されるTVアニメ版『lain』についての情報をバッチリとお届けしよう。

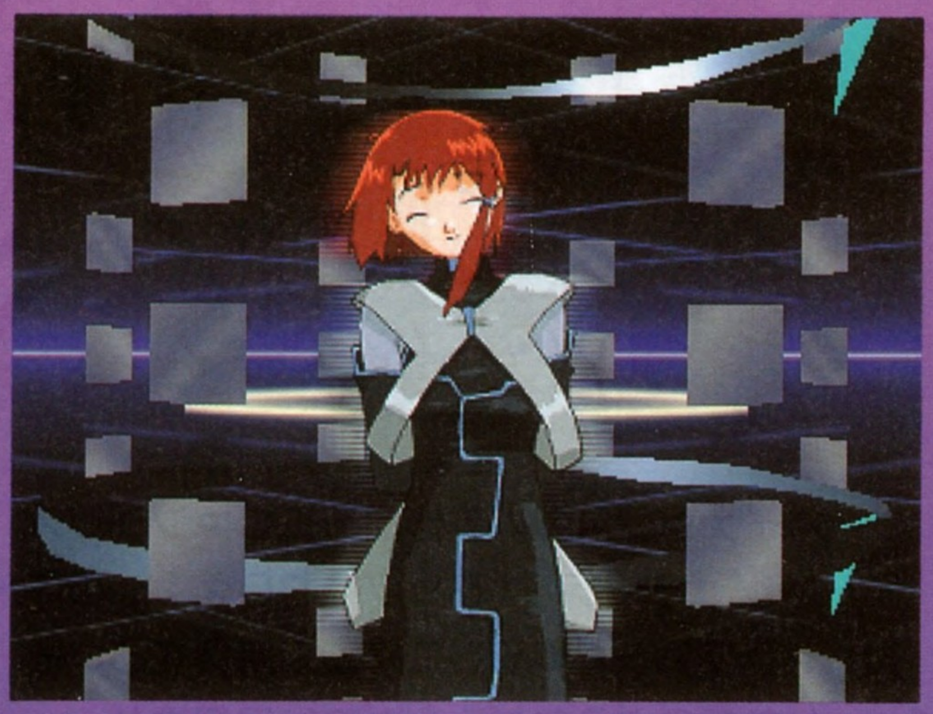
serial experiments lain

serial experiments
lain シリアル エクスペリメンツ レイン

9月(予)	▶¥5,800 ▶パイオニアLDC
ETC	▶MC(3ブロック)

開発中の画面を特別大公開!!

まずは、下の写真を見てほしい。74号でも紹介しているインターフェイス画面が、より機能的(＝ゲームっぽく)にシェイプアップされているのがわかるだろうか？　中心にいるレインが、こちらの指示に従ってデータを検索・回収し、その都度いろいろなリアクションを見せてくれる、というのは前にもお伝えした通り。今回のメーカー直撃取材で判明したのは、そのレインの周りに浮かぶ立方体のオブジェの正体。どうやら、これはレインに指示を与えるためのコマンド群らしい。「まだ詳細は未決定で、変更点もあるはず」と、開発陣のコメントをもらったが、完成に1歩1歩近付いている、という手応えはしっかりと感じることができた。



◀まだ開発機上での画面だが、ＰＳでコレが動く日が今から楽しみ。



▲レインのリアクションは、ほかにも豊富にあるらしい。



TVアニメで展開する、もうひとつの『lain』

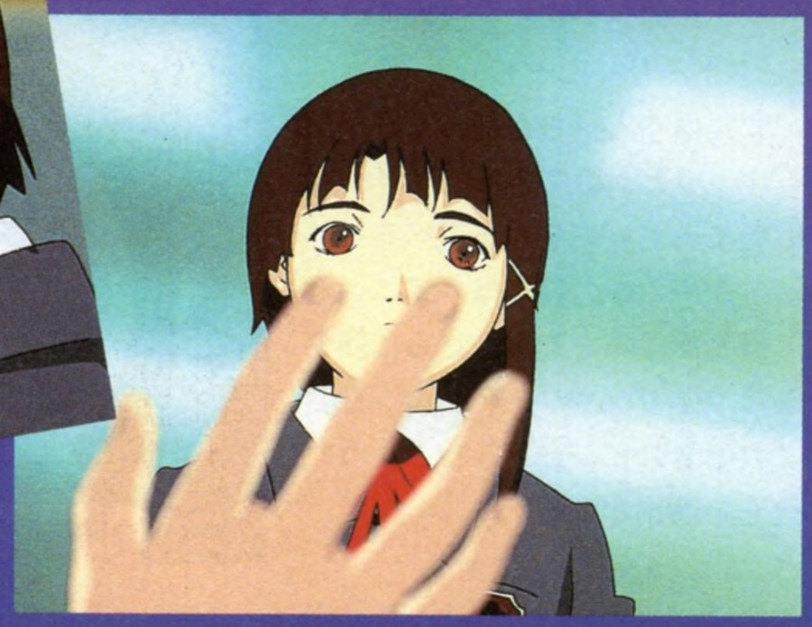
7月6日（月）深夜25:15〜25:45……これがアニメ版『lain』の記念すべき、最初の放映（テレビ東京で放映）日時。ネットワーク上をメインに展開するＰＳ版と違い、アニメ版は学校や自宅といった現実世界のレイン（玲音）の日常生活をクローズアップした内容になるようだ。ＰＳ版の発売に先駆けての放映となるので、『lain』ワールドへの重要な足がかりとなるはず。ファンは必ず見よう。



◀玲音（レイン）の自室の様子。奥の赤いパソコンのようなモノがＮＡＶＩと呼ばれるハードらしい。



◀かなり内向的なのか、学校の中でも、玲音に話し掛ける友だちはあまりいない様子。



▼玲音がときどき見る妄想（？）。これはいったい何を表しているのか？

STORY

今より少しだけ未来の東京……ネットワーク世界が確立し、情報端末となるＮＡＶＩはＴＶなどの家電と同じように各家庭に普及。女子中高生たちは、現在のＰＨＳなどと同じような感覚で携帯ＮＡＶＩを操り、学校での噂話や情報をやり取りする……「繋がっている」ことで安心感を得る時代である。

本編のヒロイン・岩倉玲音（いわくら・れいん）は、中学2年生。コンピュータマニアの父、穏やかで優しい母、イマドキの女子高生の姉とともに、そんな世界で生活している。だが、玲音自身は家族の誰にも似ることなく、何に対しても興味を示さない、内向的で感情表現が乏しい女の子だった。ある日、玲音は学校でも数少ない友人のありすから、奇妙な噂を聞く。それは、「自殺した生徒からメールが届く」というモノだった。家に帰り、何気なくＮＡＶＩを立ち上げる玲音。そこには、今日聞いた噂を証明するかのように、自殺した生徒……千砂からのメールが届いていた。その日を境に、まるで「死んでいる」ことがウソのように、玲音の元へとメールを送り続けてくる千砂。彼女は言う、「あたしはただ肉体を捨てただけ……」だと。